



会長 武川 毅
幹事 千葉 正宏
会報 猪股 育夫
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2818回例会 2022. 5. 12 No.33

本日の出席率

・本日の出席率 92.7%

ニコニコボックス

- ・武川毅会長 本日は、青少年委員会のフォーラムです。大畑好司委員長よろしくお祈りします。
- ・山田正会員 67歳となり、うれしくもあり悲しくもあり。年齢なりの人生の過ごし方など、事ある毎にご指導賜われば幸いです。
- ・富士原裕子会員 本日は誕生日です。誕生祝いありがとうございます。
- ・大畑好司会員 本日の青少年委員会のフォーラム、よろしくお祈り致します。
- ・飯塚仁哉会員 大畑好司青少年委員長のフォーラム若さと活気に満ちた話ぶりで、活気ある会議を期待します。
- ・佐藤幸一会員 青少年奉仕委員会フォーラム、大畑好司委員長にご期待申し上げます。
- ・江川元徳会員 ウクライナの平和は当面できない。武漢肺炎(covid-19)の流行は少々下火、でもまだ大変です。残念!!
- ・八谷郁夫会員 青少年フォーラム、大畑好司委員長よろしくお祈りします。
- ・阿部泰彦会員 大畑好司委員長のフォーラムお疲れ様です。
- ・小野寺伸浩会員 青少年奉仕委員会のフォーラム、大畑好司委員長よろしくお祈りします。
- ・及川昭宏会員 大畑好司委員長、フォーラムよろしくお祈りします。
- ・佐藤早智子会員 5月誕生月の皆様おめでとうございます。青少年奉仕委員会のフォーラム、楽しみにしております。
- ・千葉正宏幹事以下 本日のフォーラムに期待して。
 佐々木崇会員 千葉吉男会員 菅野幸一郎会員
 佐竹孝行会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員
 岩瀬正彦会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員

布施孝尚会員 岩瀬栄市会員 杉田広仁会員
 佐藤哲弥会員 二階堂恭子会員 鈴木彦衛会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 武川毅会長

前回のお花見移動例会には、お忙しい中33名という多くの会員に参加していただきありがとうございました。久々に楽しい時間を過ごすことが出来ました。加藤亮親睦委員長大変お疲れ様でした。
 去る5月3日は「ゴミの日」また、5月30日は「ゴミゼロの日」だそうです。3月に地震のゴミが豊里のクリーンセンターに行きますと、11年前の東日本大震災に比べると少ないように思われますが、それでもものすごい量が持ち込まれています。現在、世間ではリサイクル、ゴミ減量と言われていますが、本当に今のやり方が正しいのかどうかは未来が判断してくれるものと考えております。現在の10代、20代の人々が将来困らないような方向に進んでくれればと思います。

幹事報告 千葉正宏幹事

- ・ガバナー事務所より 地区大会パンフレットの正誤表が届く
- ・5月のロータリーレート 1ドル=130円
- ・例会終了後、理事会を開催します。
- ・本日、午後6時30分より、サンシャイン佐沼に於いて、次年度の理事会を開催します。

各委員会報告

- ・情報・雑誌委員会 (八谷郁夫委員長)
 本日配布されました「ロータリーの友」5月号にウクライナのロータリークラブの件が特集されております(P16)。「過去ーそして未来へ」ここだけは是非お目通しをしていただきたいと思っております。私が気付きましたのは、ウクライナとベラルーシは同じ地区に所属しているということでもあります。
- ・次年度に関する件 (及川昭宏会長エレクト)
 次年度委員長へ、RI、地区、私の方針をFAXで送

信させていただきますので、例年通り事業計画を立てていただくことになる予定です。コロナの関係で委員長会議を開催しない可能性もありますので、追って文章をFAXにて添付させていただきます。対応の方よろしくお祈り致します。

会場監督、S-BOX、出席委員会については、メンバー表を送らせていただいておりますので、年間のスケジュールを組んでいただくようお願い致します。

誕生祝 (5月に誕生日を迎えられる会員)

山田正会員 富士原裕子会員



5月に誕生日を迎えられる会員

◎表彰(地区大会)

- ・ガバナー賞 (RLI研修参加についての表彰) 佐沼クラブ
- ・出席率優秀個人賞
 40年100%出席 江川元徳会員
 30年100%出席 菅野幸一郎会員
- ・長寿会員賞 (傘寿)
 阿部泰彦会員 森田峯男会員 江川元徳会員



地区大会で表彰された会員

フォーラム

- ・青少年奉仕委員会 (大畑好司委員長)
 青少年奉仕委員会では、日本の社会を担う人材を育成するために各事業を通して、青少年の健全な育成を助成いたします。
 本年度東京オリンピックが開催されており、このロータリー大会を機に大きな夢と希望を抱き、日本の代表として活躍する青少年が現われることを期待いたします。
 事業計画として、少年少女剣道大会、少年少女野球大会の開催を計画いたしました。
 野球大会は、平成30年の第42回大会までは、登米市内の選抜チーム10チームで開催していました。第43回大会から登米市内にある全てのチームを招待して開催。選抜に入らないチームが参加できないという不公平さ

を解消するため、令和元年11月16日・17日に開催しました。チーム数が多くなり大きな大会のため、2日間にわたる運営はロータリーの会員だけでは出来ないため、宮城登米リトルシニア(公式野球チーム)との共催という形で、運営の方をお願いしての開催でした。

大会規模が大きくなったメリットとして、ロータリーが開催する大会に登米市全てのチームが参加出来ること。デメリットとして2日間にわたる大きな大会の開催は他団体との共催でない出来ない点があります。又、少子化の中で子供たちの減少があるため、ずっと共催の形でやっていけるのかということは今後考えなければならない問題があります。

第44回大会は、令和2年11月21日・22日に開催いたしました。第45回大会は、令和3年11月20日・21日に13チームの参加で開催いたしました。本年度はコロナ禍ということもあって、学校関係の辞退もあり13チームという少ないチーム数での大会開催となりました。

この様に第43回大会からやり方を変えてやってきましたが今後の色々な課題もある中で、どの様な形で開催するのが望ましいのか、皆様からご意見をいただきながら検討していきたいと思っております。

- ・山田正会員 (第43回大会時の会長)
 私が会長の時から規模を大きくして2日間にわたる開催となりました。クラブ会員の構成、費用の面で単独での開催が難しく、他団体との共催という形になりました。チームの多さ、会場の広さ等々、子供たちがのびのびと試合をしており大変良かったと思っております。方向性を持ってこの様なスタイルでやるのも良いのではないかと思います。
- ・小野寺伸浩会員 (第44回大会時の会長)
 コロナの影響を諸に受けていた中での開催でした。大畑委員長はじめ皆様方のご協力で何とか終わらせることが出来ました。少子化が進み、低学年・女子の選手が結構見受けられ、やはり児童の減少が大きいの実感した大会でもありました。出来れば登米市、周辺のチームに広く参加していただいて不公平感のない大会を継続して開催することを願っております。

剣道大会は、第37回大会を平成31年に開催しましたが、令和2年・3年はコロナのため中止させていただきました。次年度の開催については剣道連盟の方に相談させていただいております。小学生の剣道人口がかなり減っており開催は難しい状況にあります。

熊谷敏明会員
 2年間大会は中止となりました。室内競技のため全日本剣道連盟から色々な制限がありました。今でもマスク・フェイスシールドをして面をかぶります。大会開催の制限がかなり厳しくなっております。そのため今まで通りの形で開催出来るかどうか分かりません。その上、剣道人口も減少し市内の小学生の登録人数は11名で、その中5名は6年生です。この春5名が中学生になりましたが、新1年生が何人登録したのか分かりませんが、この人数では、団体戦も個人戦も出来ません。登米市剣道連盟とロータリーで方向性を検討する必要があると思っております。

- ・大畑委員長より、今後について話がありましたが紙面の都合上、割愛させていただきます。